



子ども家庭局

- 一般会計要求総額 70,566百万円
(対前年度+ 6.7%)
- 特別会計要求総額(※) 611百万円
(対前年度+ 2.9%)

(※) 母子父子寡婦福祉資金特別会計

【令和3年度 予算要求の経営方針】

- 「元気発進！子どもプラン（第3次計画）【令和2～6年度】」に基づき、家庭や地域、学校、企業、行政などが地域社会全体の子育て力を高め、子どもを生み育てることの喜びを実感できる『子育て日本一を実感できるまち』の実現を目指します。
- 『子どもファースト』の考え方に基づき、子どもたちが夢や希望を持ち、笑顔で健やかに成長できる環境づくりを推進します。
- 児童福祉施設等における新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けて、引き続き、取り組みます。

【令和3年度 予算要求の基本的な考え方】

新：新規事業 拡：拡充事業

○ 妊娠・出産・養育にかかる切れ目ない支援の推進

安心して子どもを生み育てることができるよう、産前産後を切れ目なく支援するとともに、親子の健康の保持・増進を図り、「子育てしやすいまち」づくりを推進します。

<主な事業>

新 多胎妊産婦支援事業

新 不妊治療費及び不育症治療費助成事業

新 ICTを活用した妊娠・出産・子育て期にかかる手続きの効率化事業

拡 子ども医療費支給事業



○ 幼児教育・保育の質の向上及び待機児童対策の推進

幼児期の教育・保育、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進します。保育士の確保等を行うことにより、質の向上や量の確保を図ることで、待機児童の解消など、子どもが健やかに成長できる環境づくりを進めます。

<主な事業>

拡 保育士の確保対策推進事業

次世代育成子育て支援事業



○ 子どもや家庭を支える取り組みの推進

子どもの命と心身の発達に大きな影響を及ぼす児童虐待を防止するため、虐待事案の早期発見、早期対応の体制強化を行います。ひとり親家庭が抱えるさまざまな悩みや不安にきめ細かく対応するとともに、経済的・社会的な自立に向けた支援を強化します。NPO等の機動力や柔軟性を活かし、不登校状態の子どもに寄り添った訪問支援など、一人ひとりに寄り添った伴走型支援を推進します。

<主な事業>

新 一時保護所機能強化事業

拡 子ども・家庭相談コーナー体制強化事業

拡 ひとり親家庭自立支援給付金事業

拡 児童虐待防止啓発推進事業

拡 養育費確保サポート事業

拡 不登校状態の子どもに寄り添った次への一歩応援事業



○ 新科学館整備の推進

将来を担う技術系人材の育成を図るとともに、修学旅行生や観光客も呼び込める賑わいのある施設とするため、地元企業や大学等とも連携しながら、令和4年春に予定しているオープンに向け、「ものづくりのまち」に相応しい新科学館の整備を進めます。

<主な事業>

新科学館整備事業



○ 新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた取り組みの推進

児童福祉施設等における新型コロナウイルス感染症拡大防止に向け、引き続き、取り組みます。

<主な事業>

新型コロナウイルス感染症対策に伴う保育等体制強化事業

医療従事者への支援のための緊急保育事業

妊産婦支援強化事業

子育て世帯フードパントリー事業



※公開時点での予算要求の内容であり、令和3年度に実施することが確定しているものではありません。